

## 普及活動情勢報告（令和7年11月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

### 仲間の経営を参考にしよう ～高知地区農村女性リーダーお宅訪問～



経営概要を説明する  
普及指導員

10月24日に、高知地区の農村女性リーダーが相互にほ場見学をして経営向上を目指す「お宅訪問」を行い、10名が参加しました。

当日は、JA高知県の春野キュウリ選果場と、春野地区で新生姜とユリを栽培する女性リーダーのほ場を見学しました。普及所は事務局として事前の打ち合わせや資料作成などで開催を支援しました。

参加者からは、ユリ栽培のかん水や温度管理、ハウス設備、出荷調製作業の効率改善など活発な質問があり、「摘蕾作業が大変そう」「整頓ができていてすごい」などの感想がありました。

今後も普及所は、女性農業者の活躍を支援していきます。

### JA春野ナス部会現地検討会開催！ ～今年のナスの生育を確認～



検討会の様子

10月27日、春野ナス生産者ほ場で、現地検討会が開催され、生産者4名が参加しました。計4ほ場を巡回しながら今年の普通ナスや米ナスの生育状況を確認しました。

普及所からは、令和8園芸年度の取り組み内容であるデータ駆動型農業の実践支援として、pFメーターの使い方やかん水管理の注意点を情報提供しました。

生産者からは、pFメーターの設置方法やpF値の基準、曇雨天時のかん水管理について、活発な意見交換が行われました。

今後も普及所は、関係機関と連携し、栽培管理の確認を行いながら、ナスの生産安定を目指して支援します。

産地の目標を決めよう！ ～ J A 高知市三里地区花卉部会総会の開催～



総会の様子

11月6日、J A 高知市三里園芸出荷場で、三里地区花卉部会総会が開催され、生産者12名が参加しました。令和7園芸年度の三里地区の実績及び令和8園芸年度の活動計画などについて協議を行いました。

普及所からは、産地ビジョン及び産地提案書について説明を行い、今後の目標や目標達成に向けた取組について情報共有をしました。

生産者からは、「新規就農者に向けた補助支援を充実させてほしい」といった意見がありました。

今後も普及所では、関係機関と連携し、産地提案書の作成など担い手確保に取り組むとともに、産地の生産・維持に向けて支援します。

省力樹形・早期成園でナシ産地の維持・発展を目指す  
～ 針木梨組合基盤整備等検討会～



検討会の様子

11月13日、高知市針木集会所で、針木梨組合（組合員7名）とJ A、行政（高知市、中央西農業振興センター、高知農業改良普及所）による、ナシ産地の維持・発展に向けた検討会が開催されました。

検討会では、基盤整備候補地や栽培方法、生産を担う法人化等について話し合い、普及所からは、早期成園のための省力樹形導入の収支やスケジュールについて情報提供し、法人化に対する意向の聞き取りをしました。

組合員からは「これまでの栽培方法だと、成園並の収量になるまで時間がかかるので、省力樹形に挑戦したい」との意見が出されました。

今後も普及所では、技術・経営面での情報提供や、産地と事業担当者の円滑な意思疎通を支援します。